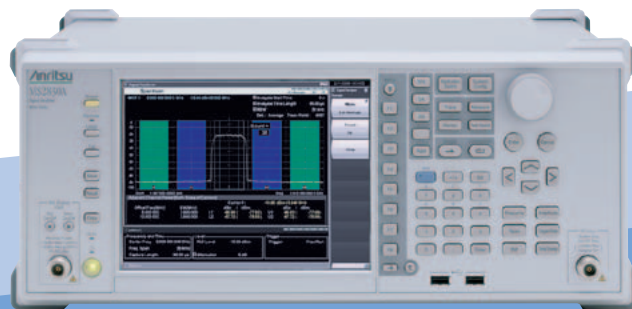


# スペクトラムアナライザでは捉えきれない現象をシグナルアナライザで確実に測定!

## MS2830A スペクトラムアナライザ/シグナルアナライザ

周波数範囲  
 9 kHz ~ 3.6 GHz (Opt-040)  
 9 kHz ~ 6.0 GHz (Opt-041)  
 9 kHz ~ 13.5 GHz (Opt-043)

解析帯域幅  
 10 MHz (Opt-006)  
 31.25 MHz (Opt-005 & 006)



**低価格**

158万円～ スペクトラムアナライザ:128万円～  
 + 解析帯域幅10MHz:30万円

**多機能**

一瞬の現象を逃さない、シグナルアナライザ機能!  
 キャプチャ&リプレイ機能で作業効率アップ!

**高拡張**

10種類以上のシステムに対応した変調解析機能

### 多機能 — “シグナルアナライザ” 機能で信号をキープ、一瞬の現象を逃さずに確認!

一般的な掃引型のスペクトラムアナライザでは、異なる時間のレベル(点)をつないで一つのスペクトラムとして表示しているため、「瞬時的な変化」の信号を正しく捉えることはできません。しかしシグナルアナライザでは、「設定帯域幅」×「解析時間」のRF信号を漏れなく保存(キャプチャ)できるため、「瞬時的な変化」であっても取りこぼすことはありません。さらに、一度保存したデータに対して6つのトレースで解析できるため、「瞬時的な変化」をゆっくり見つけて確認できます。また、スペクトラムアナライザにはない「周波数 vs. 時間」「位相 vs. 時間」「CCDF/APD」「スペクトログラム」のトレースが標準でサポートされているため、“周波数変調信号”、“ホッピング”、“チャープ”などの信号の測定に便利です。

#### 信号を取り込み6つのトレースで解析

| スペクトラム   | パワー vs. 時間  | 周波数 vs. 時間  |
|--|---|---|
| <p>横軸-周波数、縦軸-レベルでスペクトラムを確認できます。</p>                      | <p>横軸-時間、縦軸-レベルで、レベル変動を確認できます。バースト信号の平均電力などを測定できます。</p>   | <p>横軸-時間、縦軸-周波数で、FSK・GMSK変調波の周波数変動やVCOの周波数切り替え時間などを測定できます。</p>    |
| 位相 vs. 時間  | CCDF/APD  | スペクトログラム  |
| <p>横軸-時間、縦軸-位相で、位相変動を確認できます。スイッチ切り替え時などの位相ずれを測定できます。</p> | <p>最大31.25MHz帯域幅のCCDF解析が行えるため、広帯域通信用パワーアンプの評価におすすめです。</p> | <p>横軸-時間、縦軸-周波数、色-レベルで、瞬時的な変化を直感的に把握できます。ホッピング、チャープなどを確認できます。</p> |

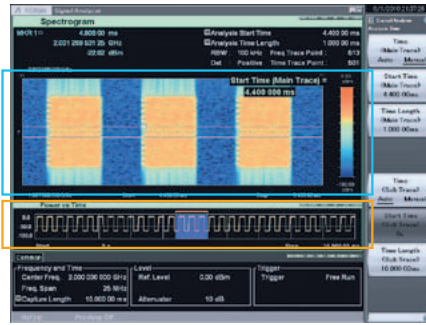
## 多機能 — 2画面表示で選択範囲をズーム表示

### メイントレース

- スペクトラム
- パワー-vs.時間
- 周波数-vs.時間
- 位相-vs.時間
- CCDF/APD
- スペクトログラム

### サブトレース

- パワー-vs.時間
- スペクトログラム



メイントレースは、サブトレースの選択範囲（青部）をズーム表示します。少し長めのデータを保存（キャプチャ）しておき、「瞬時的な変化」があった部分のみをサブトレースで選択し、メイントレースにズーム表示して詳細を確認できます。

メイントレースは6つ、サブトレースは2つの画面を選択できます。

## 多機能 — キャプチャ&リプレイ機能 → さまざまなシチュエーションで作業効率をアップ!

メモリに保存（キャプチャ）したデータは、内部/外部ハードディスクに保存できます。ファイル保存したデータをVSA機能で読み込むと、6つのトレースで再確認できます。もちろんズーム表示もできます。



### 活用事例

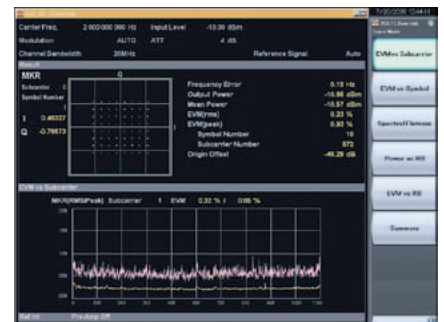
- 開発部門と製造工場が遠隔地の場合 → キャプチャデータを送付し、データをリプレイして調査できます。
- 製品設計時の性能改善効果の確認 → 改造の前後のデータを読み出し、再測定して比較できます。
- 製品出荷後のトラブル → 出荷時のデータを読み出し、再度出荷時データを検証できます。[出荷時データの正当性を証明]

## 高拡張 — 変調解析をサポートする測定ソフトウェアラインアップ

コンスタレーション、EVM、EVM vs. サブキャリアなど、各通信システムの変調解析をサポートする“測定ソフトウェア”をサポートしています。本体にインストールすると、シンプルな操作で変調解析ができます。

### ■ 測定ソフトウェア ラインアップ

LTE (FDD/TDD)、Mobile WiMAX、W-CDMA/HSPA/HSPA Evolution、TD-SCDMA、CDMA2000、1xEV-DO、GSM/EDGE/EDGE Evolution、WLAN、各種デジタル無線



例) LTE FDD ダウンリンク

## オーダリング・インフォメーション(抜粋)

ご契約にあたっては、形名・記号、品名、数量をご指定ください。品名は、現品の表記と異なる場合がありますので、ご了承ください。

|       | 形名          | 品名                              |
|-------|-------------|---------------------------------|
| 本体    | MS2830A     | シグナルアナライザ                       |
| オプション | MS2830A-040 | 3.6GHzシグナルアナライザ (9kHz~3.6GHz)   |
|       | MS2830A-041 | 6GHzシグナルアナライザ (9kHz~6GHz)       |
|       | MS2830A-043 | 13.5GHzシグナルアナライザ (9kHz~13.5GHz) |
|       | MS2830A-005 | 解析帯域幅拡張 31.25MHz (Opt.006が必要)   |
|       | MS2830A-006 | 解析帯域幅 10MHz                     |